

# さくらほっと

vol.43

平成30年春号

# NEWS



ダ・ヴィンチXi

## 手術支援ロボット

### 「ダ・ヴィンチ」を

### 最新機種「Xi」に更新 ...2

名市大病院のチカラ vol.11 ..... 3

内分泌・糖尿病内科部長に田中准教授が着任 ..... 4

革新的医療機器「チタンブリッジ」を実用化

心臓リハビリテーション指導士のご紹介

市民公開講座のご案内

## 国の方針に基づき、地域医療連携を推進しています。

### 国の方針▶医療機関の機能分化

#### 特定機能病院(名古屋市立大学病院)

入院や手術などの専門的な診療・検査を含む高度先進医療を担当

#### 地域の医療機関(かかりつけ医)

風邪などの日常的な病気や症状が安定した慢性疾患などの患者さんに対する医療を担当

### 地域医療連携の推進

診断が確定し症状が安定した患者さんは地域の医療機関にご紹介しております。

※症状が悪化した場合などは、改めて名古屋市立大学病院へ紹介されます。



## 神経内科

脳梗塞や認知症・パーキンソン病などの新たな診断法・治療法を開発



神経内科  
松川部長

近年の高齢化に伴い、脳梗塞や認知症・パーキンソン病などの神経変性疾患は急速に増加しています。現在の医療では、一回障害を負った神経機能を回復させることは容易なことではありません。早期診断・早期治療により、可能な限り障害を最小限にすることが大切です。

当科では、救命救急センター・脳神経外科と協力し、超急性期の脳梗塞に対して血栓溶解療法・血管内治療を積極的に行い、障害範囲を最小限にするよう努めています(写真1)。認知症においては、最近、軽度の認知機能障害を診断する新たな診断法を他大学と共同で開発しました。今後、診療の場で広く応用していきたいと考えています。また、名古屋市総合リハビリセンターと協力し、PET検査を用いた認知症・神経変性疾患の早期診断法の開発も行っています。さらには、脳梗塞治療後や早期診断された認知

症・神経変性疾患に対して、リハビリテーション科と協力し、微量電流・磁気を用いた神経機能回復法の開発も行っています(写真2)。

20年以上前と比較すると、多くの神経疾患が治療可能になってきたとは言え、未だ完成されたわけではありません。当科では、今後も新たな診断法・治療法の開発を試みつつ、現在の方法も活用し、あらゆる方法で早期診断と神経機能回復に取り組んで参ります。

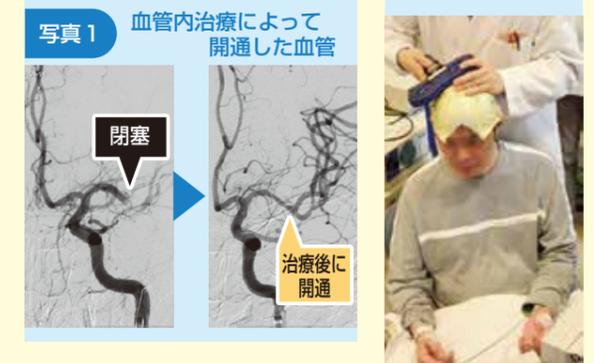


写真2 当科で開発している微量電流・磁気を用いた神経機能回復法

## 乳腺外科

患者さんに信頼され、満足していただける最良の医療をめざす



乳腺外科  
遠山部長

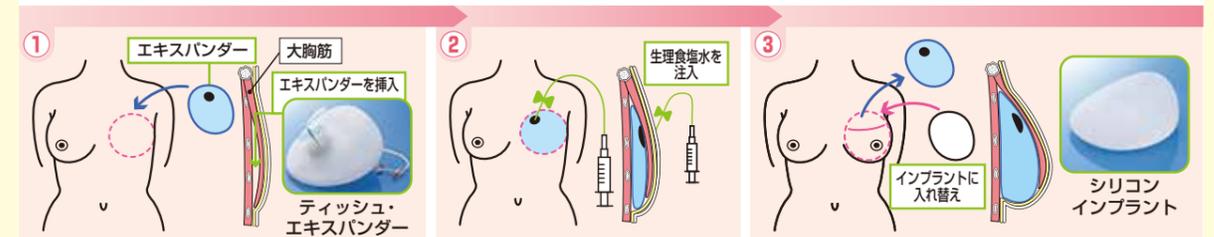
乳がんは女性がかかるがんの中で最も多い病気です。近年では日本人女性の11人に1人が生涯で乳がんにかかるとされています。また、比較的若い世代がかかりやすい病気であることも特徴です。

当科では乳がんの研究、診断から治療まで行っており、トータルして患者さんをサポートできるような医療をめざしています。乳がんはがんの種類もさまざまですが、患者さんの年代もさまざまです。母親として、社会人として、または学生や一

人の女性として、多様な立場である個々の患者さんに対応した医療ができればと考えております。その一例として、形成外科と協力し、乳がん術後の乳房再建術を行っています(下図)。薬物療法については、ホルモン療法、化学療法や分子標的治療などの標準的治療だけでなく、多くの治験・臨床治験に参加し新しい乳がん治療の開発にも積極的に取り組んでいます。

それぞれの患者さんのニーズに合わせて、できる限り多くの選択肢を用意することで、今後も患者さんに満足していただける最良の医療をめざしていきます。

### 乳房再建術(シリコンインプラントを用いる方法)



## 手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」を最新機種「Xi」に更新

当院は、平成30年1月に手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」を最新機種の「Xi」に更新しました。これを機に、以前から活用していた泌尿器科、小児泌尿器科に加え、他の診療科も手術実施に向けて準備を進めています。

### 泌尿器科 小児泌尿器科

前立腺がんに対する手術実績は全国トップクラス 日本初となる手術にも取り組む

対象疾患  
泌尿器科：前立腺がん、腎がん、膀胱がん(4月から保険適用)  
小児泌尿器科：膀胱尿管逆流、水腎症(全て自費診療)



泌尿器科  
安井部長

小児泌尿器科  
林部長

泌尿器科では、前立腺がんに対してこれまでに約650例以上のダ・ヴィンチ手術を行い、全国トップクラスの実績を誇っています。また、腎がんに対する部分切除術も積極的に実施しています。さらに、小児泌尿器科では日本で初めて膀胱尿管逆流に対する手術も実施しました。

今回導入した「Xi」は、従来機種に比べてロボットアームがスリムになったため、可動域が広くなり、操作性が大幅に向上しました。この機器を用いることでこれまで以上に精度の高い手術が実施できると考えています。



ロボットアーム  
ここに内視鏡などの機器を装着します

### 消化器 一般外科

胃がん手術の豊富な経験を備える部長が着任 実施に向けて準備を進める

対象疾患  
胃がん(実施に向けて準備中)



瀧口部長

消化器・一般外科には、ダ・ヴィンチによる胃がん手術において、豊富な経験を備えている瀧口部長が昨年4月に大阪大学医学部附属病院から着任しています。今年4月からは健康保険が使えるようになり、ダ・ヴィンチによる多くの手術が当院で提供できるようになります。

### 呼吸器外科

胸腔鏡手術の豊富な経験をダ・ヴィンチ手術にも活かす

対象疾患  
肺がん、悪性・良性縦隔腫瘍(全て実施に向けて準備中)



中西部長

呼吸器外科領域においては、この4月から肺がん、悪性および良性縦隔腫瘍に対するダ・ヴィンチ手術に健康保険が使えるようになります。当科では、早期肺がんだけでなく、進行肺がんに対しても胸腔鏡手術による治療を実施しており、これらの豊富な胸腔鏡手術経験を生かして、質の高いダ・ヴィンチ手術を行うため、鋭意準備中です。

### 産科婦人科

平成30年度中に子宮がん手術の実施開始を目指す

対象疾患  
子宮頸がん、子宮体がん  
(全て実施に向けて準備中)



西川医師

婦人科領域におけるダ・ヴィンチ手術は、今年4月から子宮体がんなどの手術に対して健康保険が使えるようになります。さらに、子宮頸がんに対しても近い将来使えるようになる可能性があります。当科では、腹腔鏡手術の経験を積みながら、平成30年度中のダ・ヴィンチ手術の実施を目指していきます。

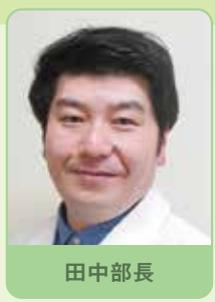


サージョンコンソール  
術者はここでダ・ヴィンチを操作します

## 内分泌・糖尿病内科部長に田中准教授が着任

平成30年1月より内分泌・糖尿病内科部長を拝命しました。臓器・細胞間の情報のやり取りを担い、活力の源となるホルモンの世界に魅せられ20年、糖尿病や甲状腺疾患、肥満症など身近な病気から、副腎、下垂体、副甲状腺疾患など専門的知識や診療技術を要する疾患まで幅広い内分泌代謝疾患の診療に従事して参りました。

糖尿病、肥満症、内分泌疾患の診療拠点として市民の皆様の健康に貢献し、かつ世界をリードする診療科を目指し精進いたします。よろしくお願ひ申し上げます。



田中部長

## 革新的医療機器「チタンブリッジ」を実用化

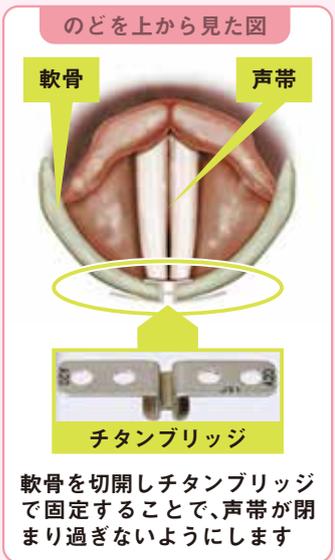


耳鼻いんこう科 讃岐医師

けいれん性発声障害は、声帯が自分の意識とは関係なく閉まってしまい、声を出そうとすると、絞り出すような声になったり途中で声が途切れたりする難治性疾患です。治療法として、声帯が閉まらないようにのどの軟骨を切開し、「チタンブリッジ」で固定する手術方法(右図)が存在しましたが、医療機器としての国の承認がなかったため、実用化には至っていませんでした。

その状況に対し、耳鼻いんこう科の讃岐医師が代表を務めた研究グループは、国などの支援を受けてこの「チタンブリッジ」の研究・改良を行い、このたび医療機器としての承認を国から得ることができました(※)。

今後、必要な手続きが進められ、近い将来、実際の医療現場で活用される予定です。けいれん性発声障害で悩む患者さんの生活の質が少しでも改善されることが期待されます。 ※国からは「革新的な医療機器」として指定



軟骨を切開しチタンブリッジで固定することで、声帯が閉まり過ぎないようにします

## 心疾患の患者さんの社会復帰をサポート 心臓リハビリテーション指導士

心筋梗塞や心不全などの内科的治療や、冠動脈バイパス術などの心臓手術を受けた方に対して行うリハビリを「心臓リハビリ」といいます。当院には、そのリハビリを専門に行う『心臓リハビリテーション指導士』が在籍しており、患者さんのスムーズな社会復帰をサポートしています。

心臓リハビリテーション指導士とは、理学療法士・看護師などの資格を持つ者の中で、学会が十分な経験と知識を有していると認められた者に与えられる資格です。資格を得るためには、リハビリの中心となる運動療法だけでなく、栄養・生活指導なども含めて包括的に疾患管理について学ぶ必要があります。

リハビリ内容としては、病気の回復具合を見ながら段階的に運動負荷をかけていくことで退院後の生活へスムーズに復帰できるよう促すとともに、栄養・生活指導も同時に行うことで、患者さん自身の自己管理能力を伸ばしていきます。

このような専門性の高いリハビリを今後も提供できるように努めてまいります。



心臓リハビリテーション指導士 山下さん



患者さんの状態を考慮し適切なリハビリを行います

## 市民公開講座のご案内 (事前申込不要・費用無料)

日付	時間	会場(定員)	診療科	講演者	タイトル	問い合わせ先
3月11日(日)	13:30~16:00	3階 大ホール (300名)	腎臓内科	未定	患者さんご家族のための腎臓病セミナー	心臓・腎高血圧内科学 TEL: 052-853-8221
4月22日(日)	13:30~15:30		呼吸器外科	部長(教授):中西 良一 講師:奥田 勝裕	肺がんの最新治療	腫瘍・免疫外科学 TEL: 052-853-8231